

より参加しやすい団体の特徴

- ・参加者の声が発信側に届く
- ・自分で決められる
- ・参加して楽しい
- ・参加して良かった
- ・多様なかわり方
- ・同じ人ばかりではない
- ・気軽な参加形態
- ・強制しない
- ・PRが魅力的



結果

- ・興味をもって声をかけてくれる人が増えた
- ・会を代表して意見を言う機会が増えた
- ・活動団体間でのネットワークが広がった

〇〇年後

- ・地域のことに関わろうとする市民が増え、市民の意見が市政に反映される住みやすい街になる



編集：第六期多摩市自治推進委員会

和田 清美、西川 正、小城 昭根、島野 泉、高澤 愛、富田 治

発行：多摩市企画政策部企画課

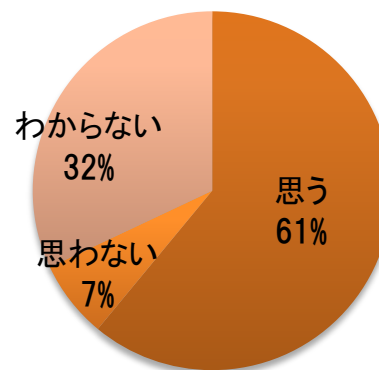
〒206-8666 多摩市関戸6-12-1

平成30年11月発行
イラスト：田口 桃代©

地域活動に対する『気づき』と『きっかけ』ポイントガイド

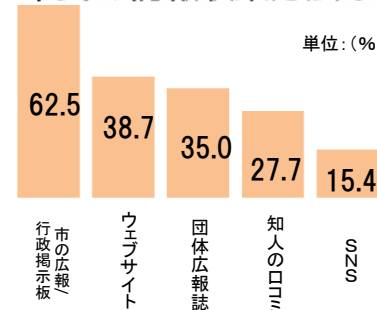
～市民が地域のことに関わろうとするまち多摩の実現に向けて～
第六期多摩市自治推進委員会報告書別冊

参加してみて、活動が人や地域のつながりに寄与していると思うか

知り合いが増えた
やりがいを感じた

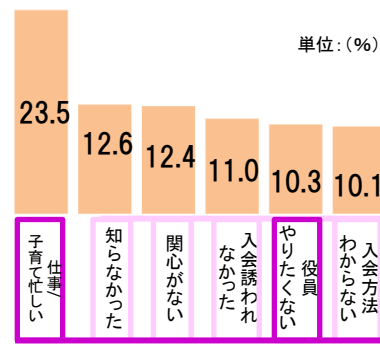
市民の情報収集方法は

単位：(%)



一方、参加しない理由は...

単位：(%)



電子媒体だけでなく、市広報・掲示板も効果あり

情報発信
団体運営

普段地域活動に参加しない人たちにも「情報発信」と「団体運営」を工夫することで地域のことに関わる「気づき」と「きっかけ」を提供しましょう



市民参画の進展と団体運営のポイント ～参加の広がりや団体の運営次第では？～



参加者のステップ

STEP 01 知る、気づく

活動に「気づく」。
活動内容に関心をもつ。

STEP 02 試しに参加する

活動場所に訪れる。
イベントに参加する。

STEP 03 継続的に参加する

活動が楽しい。
友達を誘う。

STEP 04 運営に携わる

意思決定にかかわる。
運営に対する意見を言う。
団体の運営に関与する。



運営側の工夫



情報発信

活動対象となる市民に届く情報発信ができていますか

- ニーズを調査していますか？
- 情報発信のターゲットは明確ですか？
- 紙のチラシとSNSを使い分けていますか？



情報発信

参加しやすい「きっかけ」をつくっていますか

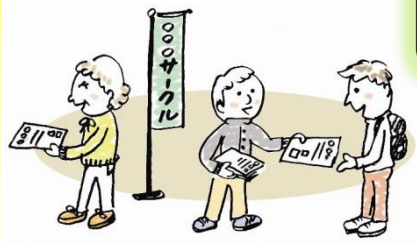
- 注目や興味を喚起する情報発信ができていますか？
- 活動の内容は明確になっていますか？



団体運営

関わりやすい活動になっていますか

- 内輪な活動や会話になっていませんか
- 役員や役割を強制していませんか
- 負担が誰かに集中していませんか



団体運営

活動の担い手が増え、
地域活動が活発になる